

全道フットサル選手権大会2019 U-12の部

札幌予選 開催要項 (札幌市サッカースポーツ少年団連盟)

1. 主 旨 北海道のフットサルの普及・振興のため、小学生年代のフットサル大会を開催し、併せてフットサル技術の向上と健康な心身の育成を図ることを目的として、本大会を実施する。
 2. 名 称 全道フットサル選手権大会2019 U-12の部 札幌予選
 3. 主 催 一般社団法人札幌地区サッカー協会、特定非営利活動法人札幌フットサル連盟
 4. 主 管 札幌市サッカースポーツ少年団連盟
 5. 後 援 札幌市教育委員会、一般財団法人札幌市体育協会
 6. 期 日 予選リーグ：2018年12月8日(土)～2018年12月 9日(日)
決勝トーナメント：2019年1月19日(土)～2019年1月20日(日)
 7. 会 場 札幌市内小学校体育館他
 8. 参加資格 (1) フットサルチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会に「フットサル4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟チームから複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する2006年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(2) サッカーチームの場合
 - ① 公益財団法人日本サッカー協会に「4種」の種別で加盟登録した単独のチームであること。一つの加盟チームから複数のチームで参加できる。
 - ② 前項のチームに所属する2006年4月2日以降に生まれた選手であること。男女の性別は問わない。
 - ③ 外国籍選手は1チームあたり3名までとする。(3) 複数チームにおける「合同チーム」の本大会参加については、上記(1)又は(2)における参加資格を満たしている場合において認めることとする。ただし、合同チームの複数チーム参加については不可とする。
 - (4) 選手および役員は、本大会において複数のチームで参加できない。
 - (5) 本地区予選・本大会を通して、選手は他のチームで参加していないこと。所属するチームが複数のチームで参加する場合、又はサッカーチームとフットサルチームの両方に所属し、両方のチームが参加する場合を含む。
 - (6) 本大会フットサル登録料を所属地区サッカー協会において納入完了していること。
 - ① フットサルチームの場合 登録料:2,000円
 - ② サッカーチームの場合 登録料:4,000円
 - (7) 複数チーム参加の条件
 - 2チーム参加・・・6年生が6名以上登録されていること。
 - 3チーム参加・・・6年生が11名以上登録されていること。
 - 4チーム参加・・・6年生が16名以上登録されていること。
9. 参加チーム数 参加チームは、11月16日の抽選会前に札幌予選の大会参加料を振り込み、参加申込書を提出したチームとする。
10. 大会形式 (1) 予選リーグは1グループ3チームを基本としてリーグ戦を行い、各グループの1位のチームが決勝トーナメントに進出する。参加チーム数により変更もありえる。
(2) 試合が一方のチームの責に帰すべき事由により開催不能または中止になった場合には、その帰責事由のあるチームは0対5又はその時点のスコアがそれ以上であればそのスコアで敗戦したものとみなす。
(3) リーグ戦順位の決定方法

勝点(勝ち3点、引き分け1点、負け0点)の合計が多いチームを上位とし、順位を決定する。ただし、勝点合計が同一の場合は、以下の順序により決定する。

- ① 当該チーム内の対戦成績
- ② 当該チーム内の得失点差
- ③ 当該チーム内の総得点数
- ④ グループ内の総得失点差
- ⑤ グループ内の総得点数
- ⑥ 抽選(予備抽選後、本抽選を行う)

11. 競技規則

本年度、(公財)日本サッカー協会フットサル競技規則による。

12. 競技会規定

以下の項目については、本大会で規定する。

(1) ピッチ

- ・大きさ: サイズは原則として、32m×16m
- ・センターサークル: 半径 2.5m
- ・ペナルティーエリア四分円の半径: 5m
- ・ペナルティーマーク: 5m
- ・第2ペナルティーマーク: 8m
- ・交代ゾーンの長さ: 4m
- ・タイムキーパーの机の前のエリア: ハーフウェーラインの両端からそれぞれ 4m

(2) 守備側競技者のボール等から離れる距離

- ・フリーキック: 4m
- ・コーナーキック: 4m
- ・キックイン: 4m

(3) 使用球は、フットサル3号球ボールとする。

(4) 競技者の数

- ・競技者の数: 5名
- ・交代要員の数: 10名以内
- ・ピッチ上でプレーできる外国籍選手の数: 2名以内

(5) ベンチに入ることの出来る人数は、14名以内(交代要員10名、役員4名以内)とする。

(6) ユニフォーム

- ① フィールドプレーヤー、ゴールキーパーともに、色彩が異なり判別しやすい正副のユニフォーム(シャツ、ショーツ、ストッキング)を参加申込書に記載し、各試合には正副ともに必ず携行すること。
- ② チームのユニフォームのうち、シャツの色彩は審判員が通常着用する黒色と明確に判別しうるものであること。
- ③ フィールドプレーヤーとして試合に登録された選手がゴールキーパーに代わる場合、その試合でゴールキーパーが着用するシャツと同一の色彩および同一のデザインで、かつ自分自身の背番号のついたものを着用すること。
- ④ シャツの前面、背面に参加申込書に登録した選手番号を付けること。ショーツにも選手番号を付けることが望ましい。選手番号は服地と明確に区別し得る色彩であり、かつ判別が容易なサイズのものでなければならない。
- ⑤ 選手番号については1から99までの整数とし、0は認めない。1番はゴールキーパーが付けることとする。必ず、本大会の参加申込書に記載された選手固有の番号を付けること。
- ⑥ ユニフォームへの広告表示については、(公財)日本サッカー協会の承認を受けている場合のみこれを認める。ただし、ユニフォーム広告表示により生じる会場への広告掲出料等の経費は当該チームにて負担することとする。
- ⑦ その他のユニフォームに関する事項については、(公財)日本サッカー協会のユニフォーム規程に則る。

(7) 靴

キャンバス、または柔らかい皮革製で、靴底がゴム、または類似の材質で出来ており、接地面が飴色、白色、もしくは無色透明のフットサルシューズ、トレーニングシューズ、

または体育館用シューズタイプのもの。(スパイクシューズおよび靴底が着色されたものは使用できない。)

- (8) ビブス
交代要員は、競技者と異なる色のビブスを用意し、着用しなければならない。
- (9) 試合時間
予選リーグ、決勝トーナメント(代表決定戦は除く)は、20分間(前後半各10分間)のランニングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは、2分間(前半終了から後半開始まで)とする。
代表決定戦は、16分間(前後半8分間)のプレーイングタイムとし、ハーフタイムのインターバルは、3分間(前半終了から後半開始まで)とする。
- (10) 試合の勝者を決定する方法(試合時間内で勝者が決しない場合)
① 予選リーグは引分けとする。
② 決勝トーナメントは、PK方式により勝敗を決定する。ただし代表決定戦は6分間(前後半各3分間)の延長戦を行い、決しない場合はPK方式により勝敗を決定する。延長戦に入る前のインターバルは3分間とし、PK方式に入る前のインターバルは1分間とする。
- (11) タイムアウトは決勝トーナメント代表決定戦のみ適用する。

13. 参加料

- (1) 以下の参加料を2018年10月10日(火)までに納入すること。
①フットサルチームの場合
参加料7,000円(本大会登録料2,000円を含む)
2チーム参加の場合・・・14,000円 3チーム参加の場合・・・21,000円
②サッカーチームの場合
参加料9,000円(本大会登録料4,000円を含む)
2チーム参加の場合・・・18,000円 3チーム参加の場合・・・27,000円
今年度中に札幌フットサル連盟団体登録料を支払っていないチームは、別途登録料5,000円も納入すること。
- (2) 振込先
北海道銀行 西野支店 普通 0872107
札幌市サッカースポーツ少年団連盟 石崎民枝
※個人名での振込はチーム名を判別できません、チーム名を必ず明記すること。

14. 懲罰

- (1) 本地区予選において退場を命じられた選手は、自動的に次の1試合に出場できない。
- (2) 本地区予選期間中に警告の累積が2回に及んだ選手は、自動的に本地区予選の次の1試合に出場できない。
- (3) 前項により出場停止処分を受けたとき、本地区予選リーグ終了時点で警告の累積が1回るとき、または、決勝トーナメント終了のときに警告の累積は消滅する。
- (4) 本地区予選終了時点で未消化となる出場停止処分は、当該チームが出場する直近のフットサル公式試合にて消化する。ただし、警告の累積によるものを除く。
- (5) その他、本大会の懲罰に関する事項については、本大会の大会規律委員会が決定する。

15. 参加申込

- (1) 参加申込書に記載し得る人員は、選手20名、役員4名とする
(2) 参加申込書は必要事項を記入し、11月16日(金)の抽選会前に提出すること。

16. 組合せ

組合せは、11月16日(金)19時～ちえりあ(予定)において抽選し決定する。なお、複数エントリーチームは同一予選グループには入らないように配慮する。

17. 帯同審判

- (1) 各チームは、4級以上の公認フットサル審判員を1チームにつき1名以上帯同させること。審判の不帯同は認めない。
(2) 帯同審判は、役員と兼ねることができる。

18. 監督会議

日時:試合当日各会場で行う。

19. 負傷及び事故の責任

- (1) 大会期間中の負傷及び事故の責任は、当該チームが負うものとする。なお、医師及び救急用具の準備は各チームの責任において行うこととする。

20. そ の 他

- (2) 参加選手はスポーツ安全協会傷害保険(第1種A)もしくはこれに準ずる傷害保険に加入していること。
- (1) 決勝トーナメントにおいて、各試合競技開始時刻の 30 分前に、両チームの監督及び審判員とミーティングを行う。両チームのユニフォームの決定、メンバー提出用紙の回収、諸注意事項の説明等を行う。
- (2) 選手の資格に関して不都合な行為等があった場合、そのチームの出場を停止する。
- (3) 各チームの登録選手は、原則として(公財)日本サッカー協会発行の選手証を監督会議および試合会場に持参しなければならない。ただし、写真添付により顔の認識ができるものであること。
※選手証とは KICKOFF から出力した選手証・登録選手一覧を印刷したもの、またはスマートフォンや PC 等の画面に表示したものを示す。
- (4) 震災等、不測の事態が発生した場合には、本大会運営委員会において協議の上対処する。中断・中止・延期することがあることを留意のこと。
- (6) 札幌地区代表5チームには、2019年2月16日(土)～17日(日)釧路市で開催される全道フットサル選手権大会の参加を義務づける。

以上